

## 第七次前橋市総合計画（素案）に関するパブリックコメントの実施結果について

### 1 意見募集期間

平成29年9月8日（金）から平成29年10月10日（火）まで

### 2 意見提出者数及び意見数

意見提出者数： 6人

意見提出件数： 17件

### 3 意見及び市の考え方

前橋市パブリックコメント手続実施要綱に基づき、いただいたご意見に対する市の考え方を公表します。

今回いただいたご意見を参考に第七次前橋市総合計画を策定させていただきます。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

区分	NO.	意見の概要等	市の考え方
I はじめに	1	8ページに2策定の背景（3）本市の特性（他市との優位性）が記載されているが、良いところばかりではなく、本市の弱点も記載して欲しい。	ご意見を踏まえ、他市との優位性以外の部分についても記載する予定です。
	2	13ページの3(2)②期間について、「3～4年毎に見直します」という抽象的記載であるが、これを原則として「5年を経過した時点で見直す」と修正した方が良い。	ご意見を踏まえ、20ページのⅢ推進計画に、計画期間に係る記載を追加し、次期見直しは平成32年であることを明記する予定です。
	3	本計画は、本市の様々な計画の中で最上位にあり、他の計画はこの計画の下に位置付けられ、具体的に推進していくものであると理解する。その意味からも「めぶく。」を市民の共通意識としていくのであれば、すべての計画がそこに向かって事業を推進するよう、組織全体の連携及び職員の共通認識が必要である。	第七次前橋市総合計画を構成する基本構想及び推進計画が示す考え方は、本市が所管するすべての行政分野に関わる計画や事業推進の前提となるものです。 「めぶく。～良いものが育つまち～」は地域全体で共有していくビジョンとして掲げているものであり、市民、企業・団体、行政の誰もが胸に抱く共通の認識となるよう、広めていきます。

I はじめに	4	<p>市民は第六次前橋市総合計画の推進項目すら分からない。</p> <p>そこで第六次と第七次の推進項目の対比及び第六次の成果を述べるべきと思われる。</p>	<p>第六次前橋市総合計画は、市政全般を網羅した計画となっていますが、第七次前橋市総合計画は、第六次前橋市総合計画の成果や社会状況などを踏まえ、選択と集中の観点から計画期間の10年間で優先的に取り組むべき課題やそれに対する施策で構成しているため、一概に対比できる構造にはなっていません。</p> <p>なお、第六次前橋市総合計画の成果は、実施計画事業のうちの主要事業の行政評価を毎年度実施しています。評価結果は市議会へ報告しているほか、ホームページでも公表しており、進捗状況としては約9割の事業が概ね順調に進んでいます。</p>
II 基本構想	5	<p>基本構想のビジョン「めぶく。～良いものが育つまち～」は、前橋市の特徴をよく捉えていると思う。前橋は特に目立つものはないが、豊かな自然環境に恵まれ、歴史や文化を大切にするバランスのとれた住みやすい都市である。この恵まれた都市環境を活かして、教育や産業、文化など様々な分野で、素晴らしいものを育てて欲しい。</p>	<p>「めぶく。～良いものが育つまち～」というビジョンを市民や企業・団体と共有し、協働することにより将来都市像の実現を目指します。</p>

Ⅱ 基本構想	6	<p>昨年3月に策定された「県都まえばし創生プラン（前橋版人口ビジョン・総合戦略）」では“健康医療都市まえばし”を大きくテーマに掲げたが、本計画には反映されていない。総合戦略が「人口減少問題の克服」や「東京一極集中の是正」という国家的課題の解決について一層強化・注力するものであるとしても、本計画における将来都市像との関連は不可欠と考える。</p>	<p>県都まえばし創生プランは人口減少対策に特化したものである一方、第七次前橋市総合計画は地域全体で共有していく目指すべきまちのあり方やまちづくりの方向性を示したものであるため、それぞれにおける目指す将来の方向（健康医療都市まえばし）と将来都市像（新しい価値の創造都市・前橋）は表現上異なるものとなっています。第七次前橋市総合計画は、2～7ページの社会状況や19ページの人口フレームにあるように、人口減少や少子高齢化を課題として捉えており、県都まえばし創生プランの考え方を踏襲した計画となっています。</p>
	7	<p>16ページの2（1）将来都市像の第2パラグラフ2行目の「IoT」など、語源や意味が分かりにくい英語表記がある。 原則として日本語表記あるいは英語表記の後にカッコ書きで日本語表記をするべき。</p>	<p>専門用語など、語源や意味が分かりにくい用語については、製本過程において、ページ内に脚注をつける、巻末に用語の解説を載せるなどの対応をする予定です。</p>
Ⅲ 推進計画	8	<p>前橋市は保育所の入所待機者が少なく、医師の数も多く、自然に恵まれているので、子育てに適した都市だと思うが、女性が生きがいをもって働き、子育てをするためには、結婚・出産・子育て、それぞれの段階で切れ目のない支援が必要だと思う。</p>	<p>人口減少や少子化といった現状を踏まえると、結婚・出産・子育てに対する支援は、今後の市政運営において欠かせない視点であり、まちづくりの柱として設定しました。計画に位置付ける施策に積極的に取り組むことにより、子育てしやすいまちづくりを進めていきます。</p>

Ⅲ 推進計画	9	少子化に伴う労働人口の減少に直面するなか、ダイバーシティ（diversity：多様性）の考え方を取り入れ、多様な人材が働き、活躍し、生活できる環境を整備することで、産業振興や人口増加を図る施策について、本計画で検討していくべきではないか。	多様性の受け入れについては、4ページの社会状況「⑥多様性を受け入れ活力へと転換する社会の実現」に記載しているほか、行動指針の一つとして「①認め合い、支え合う」を掲げています。また、ご意見のような施策については、45ページの施策の方向性3や53ページの施策の方向性1、2でその要素が既に取り入れられていますが、51ページの施策の方向性2に市内在住の留学生への就職支援に係る内容を新たに追加することで、取組を強化する予定です。
	10	ビッグデータやICTの利活用についての環境整備は、すべての事業に関わる重要課題にもかかわらず、本計画に明確な記載がないので記載すべき。	ご意見を踏まえ、20ページのⅢ推進計画に、計画推進にあたってICTの積極的な利活用を図る旨の記載を追加する予定です。
Ⅳ 推進計画・重点施策	11	28ページ以降の太文字すべてに句読点が付されていない。 また公用文としての使用で黒塗り印は好ましくない。	各ページの具体的なレイアウトについては製本過程において検討するものですが、ご意見を踏まえ、読みやすいレイアウトとなるよう努めます。
	12	各施策で示された「成果指標」の項目があまりにも少ない（特に51、65ページ）。 示された項目の目標値をすべて達成できたとしても、それぞれのまちづくりの推進を図ることができたと言えるだろうか。	推進計画では施策の方向性ごとに1～2つの成果指標を設定することとしています。 また、計画の進行管理においては、成果指標の実績だけでなく、各施策のもとで実施する事業の取組状況等についても対象とした行政評価を実施し、着実な計画の推進を図ります。 さらに、推進計画に記載されていない施策や事業についても、各分野における個別計画のもとで推進し、相互に補完し合うことで取組の効果を高めていきます。

IV 推進計画・重点施策	13	32 ページの「ふるさとを愛し、未来へ繋げる人づくり」は大切だと思うが、施策の方向性として、①子どもたちを対象とした地域文化や自然とのふれあい、②文化財の活用だけでは物足りない。アーツ前橋や文学館における取組を施策の方向性に位置づけ、充実していく必要がある。	ご意見を踏まえ、芸術・文化に関する施策を追加する予定です。
	14	50 ページの「1. 地域の産業の活性化」が製造業を連想させる内容に偏っている。 特に「施策の方向性」では新産業分野や健康医療分野において、前橋の強みを生かしながら工業やサービス業などを伸ばしていけるような方向性を示すことは、群馬県の施策にも合致するものとする。	ご意見を踏まえ、健康医療分野に係る取組についても追加する予定です。 なお、新産業分野に係る取組は 51 ページの施策の方向性 1 に含まれています。
	15	59 ページの内容において、国として推進を図っている「インバウンド振興」を付記すべきではないか。	ご意見を踏まえ、インバウンドの視点も含めることを検討します。
	16	61 ページの空き家対策は若年者だけでなく、中年者も含めるべき。	空き家対策の取り組みの一つである近居・多世代同居等の補助については、若年世帯を主な対象者と想定し、実施していますが、年齢要件は設けていません。
	17	浄水場での水は安全な管理体制がとられているが、配水過程で使用された水が逆流により水道本管へ流れ込むと汚染を防ぐことができず、公衆衛生面の不安が拭えない。 水と緑あふれる豊かな自然を安全に安定した恵みとして赤ちゃんから老人まで享受できるよう、「逆止弁」の導入を計画に入れて欲しい。	第七次前橋市総合計画は、基本構想と推進計画の 2 層構成としたため、推進計画の記載内容は、施策の方向性を示すまでにとどめています。 そのため、特定のバルブ種の導入等に係る検討について、計画内に記載することはしませんが、引き続き、上下水道システムの適正な維持管理に取り組んでいきます。